

令和7年度

水窪小学校便り

第2号 令和7年4月14日



いちいがし

【学校教育目標】 自分らしさが輝く児童の育成

【水窪中学校区でめざす子どもの姿】 将来どこにあっても、自分の力でたくましく しなやかに生き抜く子供

【水窪中学校区 キャリア教育】 み…みんなと活動する子 さ…最後まで追究する子 く…くじげず、挑戦する子 ぼ…ぼく、私も自分を磨く子

御入学 おめでとうございます

4月8日（火）に入学式が行われました。新1年生は、少し緊張した表情を浮かべながらも、わくわくした気持ちに満ちた態度で式に臨みました。6年生と一緒に入場し、担任の先生から呼名されたときは、大きな声で返事ができました。

2年生以上の子供たちは、1年生に会える日を心待ちにしていました。2年生児童の呼び掛けで、全校で校歌を贈りました。これから一緒に、いろいろな活動を行えることが楽しみな様子でした。

入学式

お兄さんお姉さんと入場

担任の先生と
握手で挨拶

校長先生から教科書を
いただきました

御入学おめでとう



R7.4.7 始業式 校長先生のお話

今日からいよいよ令和7年度が始まります。ここにいる皆さん全員、一つ学年が上がりました。御進級おめでとうございます。このスタートを全員で迎えられたことはとても嬉しいことです。

さて、令和7年度、みなさんはどんな目標を持っているでしょうか。まだ考えていない、という人はこの後、担任の先生と考えてください。今日はその目標に向かって、勉強や学校生活をどんな気持ちで取り組めばいいのか、というお話をします。

有名な発明家にトーマス・エジソンという人がいます。皆さんも知っていますね。エジソンが発明したものに白熱電球があります。その光る部分（フィラメント）に日本の竹が使えることを見付けるのに、何回失敗したか知っていますか。なんと1万回とも2万回とも言われています。

その時エジソンは「私は一度も失敗などしていない。」と言うのです。「この方法では電球が光らないという発見を1万個見つけたのだ。だから失敗ではない。」と言うのです。

もう一つのお話です。ある靴売りの男が、靴を売るために知らない国へ行きました。すると、そこに住む人たちは、誰一人靴を履いていませんでした。その国は靴を履かない国だったのです。さて靴売りの男はどうしたのでしょうか。靴売りの男は大喜びをしてその国に残りました。なぜなら、誰も靴を履いていないということは、全員に靴を売ることができると考えたからです。このように、同じ状況でも考え方ひとつで悪いと思っていたことが、いいことになることは意外と多いのです。

これからの学校生活の中では、うまくいかないことは必ずあります。「一度も失敗したことがない人」なんて誰もいません。ひょっとすると失敗なんてどこにもないのかもしれませんが。あるとすれば「もうやめた」と諦めた時こそが失敗です。そう考えて、もしうまくいかなかったら、違う方法を考えてまたやってみればいいのです。

さあ、今年度もみんなでいろいろな活動を前向きに、どんどん取り組んでいきましょう。



アルミ缶回収行っています!!

昨年同様、今年もアルミ缶回収を行っていきます。

毎週月曜、学校にて回収しています。

飲み終わった後、水ですすぎ、缶をつぶして

持ってきてくださるとありがたいです。

職員室にてお声掛けください。

